

令和3年3月23日

荒尾市長 浅田 敏彦 様

荒尾市保健・福祉・子育て支援施設（仮称）基本構想策定委員会
委員長 田中 尚人

「荒尾市保健・福祉・子育て支援施設（仮称）基本構想（案）」について
（答申）

令和2年10月6日付け荒未来第511号をもって本委員会に諮問のあった標記の件について、慎重な審議の結果、「荒尾市保健・福祉・子育て支援施設（仮称）基本構想（案）」として成果を得ましたので、ここに答申します。

今回答申する「荒尾市保健・福祉・子育て支援施設（仮称）基本構想（案）」は、荒尾市における保健・福祉・子育てに関する様々な課題を解決し、多様な市民のニーズに対応する「荒尾市保健・福祉・子育て支援施設（仮称）」のあるべき姿の指針であり、コンセプトを「心身の健康と地域の幸せを育み、子どもの成長や子育てを支援する拠点」と決めました。

また、「市民が心身ともに健康で幸せになれる拠点」、「市民と地域のつながりを支える拠点」、「親と子どもをすこやかに育む拠点」を本施設が果たす役割として、健康づくり、福祉及び子育て支援の充実に係る事業に総合的に取り組むために構想を取りまとめました。

「荒尾市保健・福祉・子育て支援施設（仮称）」の整備推進に当たっては、本施設が市全体の保健・福祉・子育てを支援するネットワークの要となることで、安心できる暮らしやすいまちの実現に努められるよう希望します。